



ハーマンミラー認定資格「エルゴノミックアドバイザー」制度を世界に先駆け開始 ユーザーが快適に働くために最適なワーク環境を提案するアドバイザー制度

米国の家具メーカー、ハーマンミラー社(本社:米国ミシガン州、President&CEO:ブライアン・ウォーカー)の日本法人であるハーマンミラー・ジャパン株式会社(住所:千代田区丸の内 2-1-1、代表取締役社長:松崎勉)は、ユーザーが快適に働くために最適なワーク環境を提案する、ハーマンミラー認定資格「エルゴノミックアドバイザー」制度を世界に先駆け開始しました。今夏より直営店のハーマンミラーストアで開始した同制度が好評のため、2014年11月末より順次、ハーマンミラー正規販売店で、エルゴノミックアドバイザーの資格を持つ販売スタッフによるアドバイスが受けられるようになります。

現代のオフィスワーカーの多くは1日に約6~7時間パソコンの前で過ごしています。また、厚生労働省の統計では、パソコンなどテクノロジーを使用したVDT作業中に、身体の痛みを感じているワーカーの割合が68.6%となっています。特に腰痛に関してはワーカーの内8割が一度は経験するといわれており、昨今では長時間VDT作業に従事する時間が多い20~30代前後の若いワーカーにとって深刻な問題になっています。(別紙参考資料1ご参照)

長時間パソコンで作業することが健康への影響を及ぼすという問題を解決するために、ハーマンミラーは人間工学に基づいたチェアやデスクを開発しています。また、コルブルック・ボッソン・サンダース社*と連携して、機能的で使いやすいモニターアームをハーマンミラーの家具と合わせて提案しています。さらに、“Sit Well, Do More(正しく座り、より良い仕事を)”をコンセプトに、セミナーの開催などを通して、健康的かつ快適な環境で働くことの重要性をユーザーに伝えています。

*コルブルック・ボッソン・サンダース社は、人間工学に基づいた働く環境をサポートする製品をデザイン、製造しているグローバル企業です。<http://www.colebrookbossonsaunders.com/ja/>

ハーマンミラー・ジャパンでは、店舗でひとりひとりの体型・体格や、働く環境に合わせた適切なアドバイスが必要と考え、直営店ハーマンミラーストアで実施している「エルゴノミックアドバイザー」制度(<http://store.hermanmiller.co.jp/trial/>)を全国の正規販売店の店舗スタッフに向けて設定することにしました。

*ハーマンミラーストアでは、顧客の96%がエルゴノミックアドバイザーの説明に満足したというアンケート結果を得られています。(別紙参考資料2ご参照)

この制度により、販売スタッフが身体に負担をかけない働き方や製品知識を幅広く持つことになり、顧客は的確なアドバイスが受けられるようになります。また、チェアやデスクのパーソナルフィッティングのカウンセリングや、購入後のケアやアフターサービスのアドバイスを受けることができます。エルゴノミックアドバイザーが在籍する販売店は、ハーマンミラー・ジャパンウェブサイトで公開します。(2014年12月予定)

【エルゴノミックアドバイザーとは】

ハーマンミラーが実施する試験に合格したハーマンミラーの正規販売店の販売スタッフで、以下のスキルを持つ

- 身体に負担をかけない姿勢や働き方の基本的な知識を持つ
- 顧客が抱えている問題点を把握して解決するためのアドバイスができる
- チェアやデスク、モニターアームの製品知識を持つ
- パーソナルフィッティングのノウハウを持つ
- 製品のアフターサービスやメンテナンスの知識を持つ



エルゴノミックアドバイザー マーク

報道関係の方からのお問い合わせ先:

ハーマンミラー・ジャパン株式会社
マーケティング部 担当:前澤、佐々木
TEL:03-3201-1830、FAX:03-3201-1811
keiko_maezawa@hermanmiller.com

一般の方からのお問い合わせ先:

ハーマンミラー・ジャパン株式会社
TEL:03-3201-1830
<http://www.hermanmiller.co.jp/>

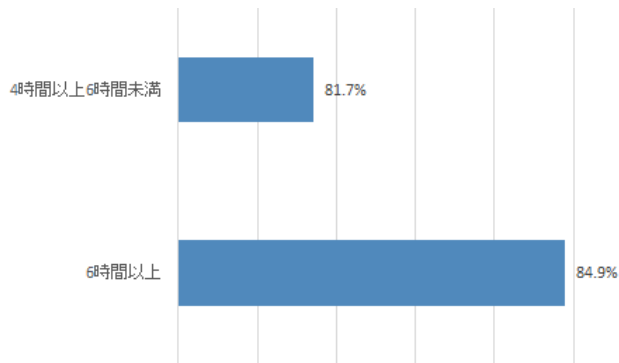
< 参考資料 >

1. VDT 作業中の身体的疲労や症状

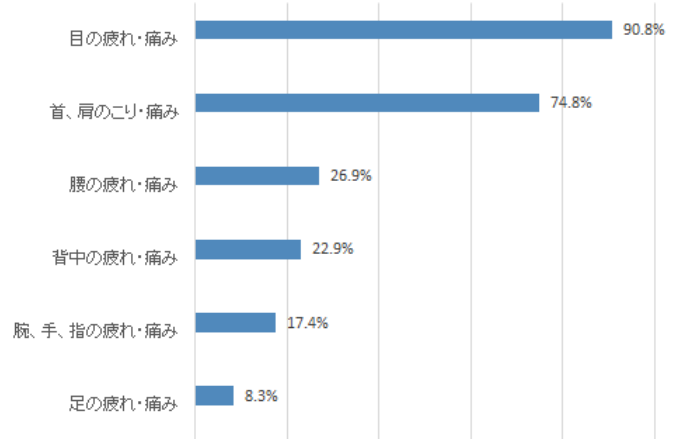
厚生労働省平成 20 年度の調査 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/saigai/anzen/08/02.html>

VDT 作業中に身体の痛みを感じている 68.6% のワーカーの状況

身体的な疲労や症状を感じているワーカーの
1 日あたりの平均 VDT 作業時間



身体的な疲労や症状の内容

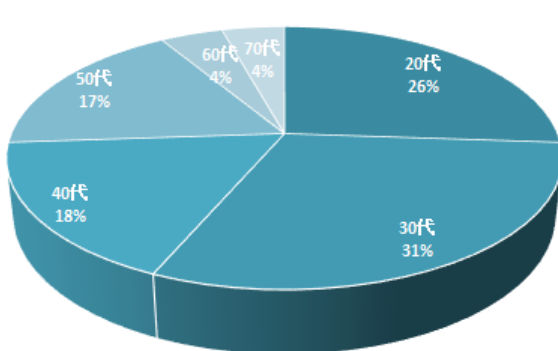


2. ハーマンミラーストアでワークチェアを購入した顧客へのアンケート

来店者の 57% が 20 代～30 代で、65% が 1 日 6 時間以上着座し、身体の痛みを経験した人が 83%。

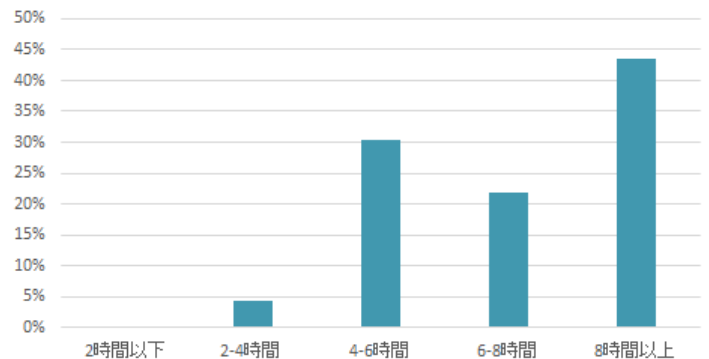
ハーマンミラーストアのエルゴノミックアドバイザーの説明に 96% が満足。

年齢



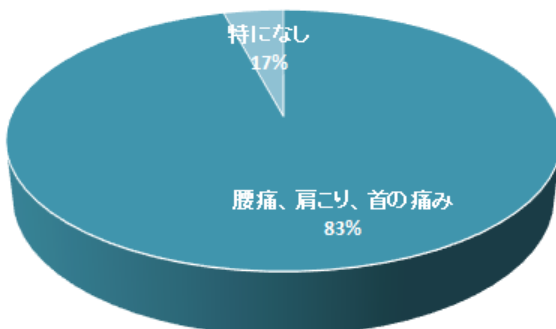
57% が 20 代～30 代

1 日の着座時間



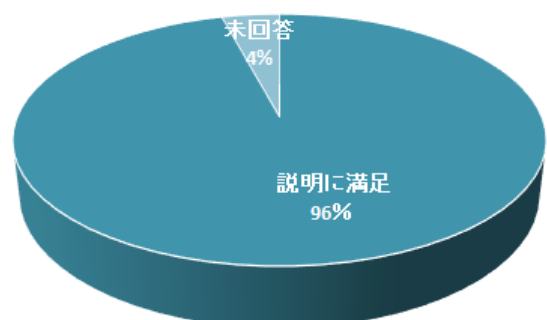
65% が 1 日に 6 時間以上着座

着座作業時の悩み



83% が身体の痛みが軽減される椅子を求めて来店

エルゴノミックアドバイザーの説明



96% がエルゴノミックアドバイザーの説明に満足

【ハーマンミラーの代表的なエルゴノミック製品】



エンボディチェア



アーロンチェア



ミラ2チェア



セイルチェア



セトウーチェア



エンベロップデスク



フローモニターアーム



【ハーマンミラー社について】

1923年、米国ミシガン州ジールランドに設立。「デザインとは問題を解決するためにある」という考えのもと、優れたデザイナーたちとパートナーシップを築き、人々に愛用され続けている数々の名作を世に送り出しています。まわりの環境をより良くすることに努め、感動をもたらすデザイン、革新的な技術や戦略的なサービスを提供します。2013年度の収益は18億米ドルを超えています。革新的なビジネス手法と社会的責任への深い関与によって、世界的企業としての地位を確立しています。スミソニアン・クーパー・ヒューイット国立デザイン博物館より全米デザイン賞を受賞したハーマンミラー社は、米国の人権擁護団体ヒューマン・ライツ・キャンペーン(HRC)財団が毎年発表する企業内での公平な扱いへの取り組み評価指数でも最高点を獲得し、「Industry Week」誌の全米トップ製造業50企業にも選ばれています。ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスに連続して選定され、シンボル名 MLHR でナスダック・グローバル・セレクト・マーケットに上場しています。